

# 日本語学習者の頻度の副詞修飾成分の習得 —会話文データの分析による考察—

林 春

## 1. はじめに

本稿では、コーパスから抽出した中国語を母語とする日本語学習者(以下、学習者と略す)の頻度の副詞的修飾成分(以下、頻度の副詞と略す)の使用実態について考察する。

仁田(2002:261)は、頻度の副詞の定義について、「頻度の副詞およびその周辺に位置する副詞的修飾成分は、事態生起の回数的なあり方から、事態に対して、事態の成立のありようや成立状況を付加し特徴づけたものである」と述べている。本稿では、仁田氏の定義およびその分類に従って学習者が産出した頻度の副詞を抽出することにする。

学習者が産出した話し言葉の用例<sup>1)</sup>を精査してみると、頻度の副詞がよく使用されているのが分かる。例えば、

(1)学生たちの判断はよく尊敬します。(誤用例)

(2)自転車で 20 分くらいかかりますね、毎日通っています。(正用例)

(1)と(2)はそれぞれ学習者が産出した頻度の副詞の誤用例と正用例である。こうした学習者が産出した頻度の副詞の中間言語を観察しているうちに、以下のような疑問が生じてくる。

- ①学習者は、どのような頻度の副詞をよく使用しているのか、また、どのような頻度の副詞をあまり使用していないのか。
- ②学習者にとって、どのような頻度の副詞は習得しやすいのか、また、どのような頻度の副詞は習得しにくいのか。
- ③学習者の習熟度によってどのような異なる頻度の副詞を使用しているのか。

本稿では、学習者が産出した会話文における頻度の副詞の統計と分析を行い、学習者全体における頻度の副詞の習得難易度について検討したうえで、学習者の習熟度別に頻度の副詞の習得過程を観察し、学習者の頻度の副詞の習得実態を明らかにする。

## 2. 先行研究

頻度の副詞の習得について、林(2014)は、学習者が産出した作文データを用い、学習者の日本語学習年数の長短を問わず、学習者全体が産出した頻度の副詞的修飾成分の学習難易度について究明したが、学習者の各学習段階(初級・中級・上級・超級)における頻度の副詞的修飾成分の習得過程について触れていない。また、林(2019)は、学習者に使用されている日本語教科書における頻度の副詞の使用実態について考察したうえで、頻度の副詞の学習難易度と比較し、学習難易度の形成の要因について分析した。

ところが、先行研究では、学習者が産出した書き言葉および使用していた教科書における頻度の副詞の使用実態を明らかにしたが、学習者が産出した話し言葉における頻度の副詞の使用実態については考察されていない。

学習者の頻度の副詞の中間言語の実態の全体像を把握するために、書き言葉だけでなく、学習者が産出した話し言葉における頻度の副詞の中間言語の実態および各学習段階における頻度の副詞的修飾成分の習得状況について究明する必要がある。

## 3. 分析の概要

### 3.1 分析対象

本稿で分析・考察の対象としたデータは、KYコーパスと呼ばれる日本語学習者が産出した話しことばの資料である。

このコーパスには、90人分のOPIテープを文字化した言語資料を入っている。90人の被験者を母語別に見ると、それぞれ中国語、韓国語、英語で、その人数はそれぞれ30人ずつである。その30人のOPIの判定結果別の内訳は、それぞれ初級5人、中級10人、上級10人、超級5人ずつとなっている。

本稿では、初・中・上・超級の中国語母語話者の日本語学習者が産出した頻

度の副詞に関する誤用例・正用例を抽出し、その中間言語を統計・分析の資料として用いる。

### 3.2 分析方法と手順

- 1) 学習者が産出した副詞的修飾成分の誤用例から仁田(2002 : 261)の定義に従って頻度の副詞の誤用例・正用例を抽出する。
- 2) 抽出した学習者の頻度の副詞の誤用例・正用例を分類し、頻度の副詞の誤用例・正用例の数をそれぞれ集計したうえで、それに基づき、正用率を算出する。
- 3) 頻度の副詞の全体の出現回数を算出し、それに基づき出現率を算出する。
- 4) それぞれの頻度の副詞の出現率と正用率に基づき、新しい基準値でそれぞれの頻度の副詞の習得難易度を計算する。
- 5) 頻度の副詞的修飾成分の習得難易度の幅によって、頻度の副詞をそれぞれ習得難易度の階層に分割する。

## 4. 結果と考察

### 4.1 頻度の副詞の正用と誤用の分布

3.2で述べた方法で学習者が使用した頻度の副詞の誤用例と正用例を抽出し、両者を合わせて出現頻度を算出する。その正用率を算出した結果は表1のようになる。

表1 頻度の副詞の誤用例と正用例の分布

| 頻度の副詞 | 正用 | 誤用 | 出現回数 | 正用率   | 頻度の副詞  | 正用 | 誤用 | 出現回数 | 正用率 |
|-------|----|----|------|-------|--------|----|----|------|-----|
| 毎日    | 43 | 2  | 45   | 95.56 | 何度も    | 2  | 0  | 2    | 100 |
| よく    | 43 | 2  | 45   | 95.56 | 月にいっぺん | 2  | 0  | 2    | 100 |
| いつも   | 37 | 0  | 37   | 100   | 毎晩     | 2  | 0  | 2    | 100 |
| ときどき  | 25 | 1  | 26   | 96.15 | 毎朝     | 1  | 0  | 1    | 100 |
| また    | 14 | 0  | 14   | 100   | 毎週     | 1  | 0  | 1    | 100 |

続表 1

|        |   |   |   |       |         |   |   |   |     |
|--------|---|---|---|-------|---------|---|---|---|-----|
| たまに    | 9 | 0 | 9 | 100   | 毎回      | 1 | 0 | 1 | 100 |
| 一回     | 6 | 0 | 6 | 100   | 年々      | 1 | 0 | 1 | 100 |
| 一度     | 7 | 1 | 8 | 87.50 | 二度と     | 1 | 0 | 1 | 100 |
| 二度     | 5 | 0 | 5 | 100   | めったに…ない | 1 | 0 | 1 | 100 |
| 毎年     | 3 | 0 | 3 | 100   | しばしば    | 1 | 0 | 1 | 100 |
| もう一度   | 3 | 0 | 3 | 100   | 何回も     | 1 | 0 | 1 | 100 |
| もういっぺん | 3 | 0 | 3 | 100   | 時には     | 1 | 0 | 1 | 100 |
| たまたま   | 2 | 0 | 2 | 100   | 年に1回    | 1 | 0 | 1 | 100 |
| しょっちゅう | 2 | 0 | 2 | 100   |         |   |   |   |     |

まず、もっとも出現回数が多い頻度の副詞は「毎日」「よく」(45回)、続いて多いものから「いつも」(37回)、「ときどき」(26回)、「また」(14回)という順になっている。そこから、学習者がこれらの頻度の副詞をよく使用していることが分かる。

次に、出現頻度が5回以上で、正用率が100%のものは「いつも」「また」「たまに」「一回」「二度」という頻度の副詞である。

最後に、出現頻度が1回しかないが、正用率が100%の頻度の副詞は、「毎朝」「毎週」「毎回」「年々」「二度と」「めったに…ない」「しばしば」「何回も」「時には」「年に1回」である。

#### 4.2 頻度の副詞の習得難易度

前節では、学習者全体の頻度の副詞の正用率を明らかにした。以下では、正用率だけでなく、出現率も合わせた習得難易度の数値に基づき、頻度の副詞の習得難易度を究明したい。算出に使用した式は以下のものである。

$$(1) \text{出現率}(\%) = (\text{出現回数} / \text{頻度の副詞の総出現回数}) \times 100$$

$$(2) \text{習得難易度}(\%) = [1 - (\text{正用率} \times \text{出現率})] \times 100$$

そして、頻度の副詞の正用率と出現率の数値に基づいて算出した習得難易度

を算出し、その結果を表2に示す。

表2 頻度の副詞の習得難易度

| 頻度の副詞  | 正用率<br>(%) | 出現率<br>(%) | 難易度<br>(%) | 頻度の副詞   | 正用率<br>(%) | 出現率<br>(%) | 難易度<br>(%) |
|--------|------------|------------|------------|---------|------------|------------|------------|
| 毎日     | 95.56      | 20.45      | 80.45      | 何度も     | 100        | 0.91       | 99.09      |
| よく     | 95.56      | 20.45      | 80.45      | 月にいっぺん  | 100        | 0.91       | 99.09      |
| いつも    | 100        | 16.82      | 83.18      | 毎晩      | 100        | 0.91       | 99.09      |
| ときどき   | 96.15      | 11.82      | 88.64      | 毎朝      | 100        | 0.45       | 99.55      |
| また     | 100        | 6.36       | 93.64      | 毎週      | 100        | 0.45       | 99.55      |
| たまに    | 100        | 4.09       | 95.91      | 毎回      | 100        | 0.45       | 99.55      |
| 一回     | 100        | 2.73       | 97.27      | 年々      | 100        | 0.45       | 99.55      |
| 一度     | 87.50      | 3.64       | 96.82      | 二度と     | 100        | 0.45       | 99.55      |
| 二度     | 100        | 2.27       | 97.73      | めったに…ない | 100        | 0.45       | 99.55      |
| 毎年     | 100        | 1.36       | 98.64      | しばしば    | 100        | 0.45       | 99.55      |
| もう一度   | 100        | 1.36       | 98.64      | 何回も     | 100        | 0.45       | 99.55      |
| もういっぺん | 100        | 1.36       | 98.64      | 時には     | 100        | 0.45       | 99.55      |
| たまたま   | 100        | 0.91       | 99.09      | 年に1回    | 100        | 0.45       | 99.55      |
| しょっちゅう | 100        | 0.91       | 99.09      |         |            |            |            |

表2のように、まず出現率がもっとも高いものには「毎日」(20.45%)、「よく」(20.45%)、その次は、「いつも」(16.82%)、「ときどき」(11.82%)、「また」(6.36%)という頻度の副詞がある。一方、習得難易度がもっとも低いものには「毎日」(80.45%)、「よく」(80.45%)、「いつも」(83.18%)、「ときどき」(88.64%)、「また」(93.64%)という頻度の副詞がある。

次に、出現率がもっとも低いものには、「毎朝」(0.45%)「毎週」(0.45%)「毎回」(0.45%)「年々」(0.45%)「二度と」(0.45%)「めったに…ない」(0.45%)「しばしば」(0.45%)「何回も」(0.45%)「時には」(0.45%)「年に1回」(0.45%)、その次は、「たまたま」(0.91%)、「しょっちゅう」(0.91%)、「何度も」(0.91%)、

「月にいっぺん」(0.91%)、「毎晩」(0.91%)という頻度の副詞がある。一方、習得難易度がもっとも高いものには、「毎朝」(99.55%)、「毎週」(99.55%)、「毎回」(99.55%)、「年々」(99.55%)、「二度と」(99.55%)、「めったに…ない」(99.55%)、「しばしば」(99.55%)、「何回も」(99.55%)、「時には」(99.55%)、「年に1回」(99.55%)という頻度の副詞がある。

#### 4.3 頻度の副詞の習得難易度の階層

頻度の副詞の正用率と出現率の数値に基づいて算出した習得難易度を考察した結果、その習得難易度の幅によって頻度の副詞を以下のような四つの階層に分けることにした。その結果は表3に示す。

表3 頻度の副詞の習得難易度に関する階層

| 階層 | 習得難易度の幅       | 難易度  | 頻度の副詞   |
|----|---------------|------|---|
| 1  | 80.45%～88.64% | 最も低い | 毎日(80.45)、よく(80.45)、いつも(83.18)、ときどき(88.64)  |
| 2  | 93.64%～98.64% | やや低い | また(93.64)、たまに(95.91)、一回(97.27)、一度(96.82)、二度(97.73)、毎年(98.64)、もう一度(98.64)、もういっぺん(98.64)                          |
| 3  | 99.09%～99.10% | やや高い | たまたま(99.09)、しょっちゅう(99.09)、何度も(99.09)、月にいっぺん(99.09)、毎晩(99.09)  |
| 4  | 99.10%～99.60% | 最も高い | 毎朝(99.55)、毎週(99.55)、毎回(99.55)、年々(99.55)、二度と(99.55)、めったに…ない(99.55)、しばしば(99.55)、何回も(99.55)、時には(99.55)、年に1回(99.55) |

( )内は習得難易度の数値 (%)である。

表3が示すように、もっとも習得難易度が低い階層には「毎日」「よく」、続いて「いつも」「ときどき」といった頻度の副詞が入っている。次に、習得難易度がやや低い階層には、「また」「たまに」「一回」「一度」「二度」「毎年」「もう一度」「もういっぺん」で構成されている。

一方、相対的に習得難易度が高かったのは、「たまたま」「しょっちゅう」

「何度も」「月にいっぺん」「毎晩」である。

最後に、もっとも習得難易度が高い階層には、「毎朝」「毎週」「毎回」「年々」「二度と」「めったに…ない」「しばしば」「何回も」「時には」「年に1回」があり、これらが四番目の階層を構成している。

## 5. 習熟度別による頻度の副詞の習得

前節では、学習者の日本語習得年数の長短を問わず、学習者全体が産出した頻度の副詞の習得難易度について究明した。そして、学習者の頻度の副詞の習得過程を明らかにするため、以下に学習者の習熟度別から頻度の副詞の使用実態を検討する。

### 5.1 習熟度別から見た頻度の副詞の使用実態

このコーパスは、初級、中級、上級、超級学習者のデータが収集されたため、習得過程は、4つの時期に分けて観察できる。

以下に学習者全体の頻度の副詞の学習難易度を求めた分析の方法と手順を取り入れ、それぞれ習熟度別の頻度の副詞の誤用数、正用数、正用率、出現率を算出した。分析した結果はそれぞれ表4-1、表4-2、表4-3、表4-4に示す。

表4-1 初級学習者における頻度の副詞の使用

| 頻度の副詞 | 正用 | 誤用 | 出現頻度 | 正用率 | 出現率  |
|-------|----|----|------|-----|------|
| ときどき  | 2  | 0  | 2    | 100 | 0.87 |
| 二度    | 2  | 0  | 2    | 100 | 0.87 |
| いつも   | 1  | 0  | 1    | 100 | 0.43 |
| もう一度  | 1  | 0  | 1    | 100 | 0.43 |
| 毎日    | 1  | 0  | 1    | 100 | 0.43 |

表4-1に示したように、初級学習者が産出した頻度の副詞には、出現率が高いものから低いものへ並べると、次のとおりである。①「ときどき」「二度」→②「いつも」「もう一度」「毎日」である。

表4-2 中級学習者における頻度の副詞の使用

| 頻度の副詞 | 正用 | 誤用 | 出現頻度 | 正用率   | 出現率   |
|-------|----|----|------|-------|-------|
| いつも   | 25 | 0  | 25   | 100   | 10.87 |
| よく    | 24 | 2  | 26   | 92.31 | 11.30 |
| 毎日    | 24 | 2  | 26   | 92.31 | 11.30 |
| ときどき  | 16 | 0  | 16   | 100   | 6.96  |
| また    | 7  | 0  | 7    | 100   | 3.04  |
| 一度    | 3  | 1  | 4    | 75    | 1.74  |
| 一回    | 3  | 0  | 3    | 100   | 1.30  |
| もう一度  | 2  | 0  | 2    | 100   | 0.87  |
| 毎年    | 2  | 0  | 2    | 100   | 0.87  |
| 毎朝    | 1  | 0  | 1    | 100   | 0.43  |

表4-2に示したように、中級学習者が産出した頻度の副詞には、出現率が高いものから低いものへ並べると、次のとおりである。①「いつも」→②「よく」「毎日」→③「ときどき」「また」「一度」「一回」→④「もう一度」「毎年」→⑤「毎朝」である。

表4-3 上級学習者における頻度の副詞の使用

| 頻度の副詞  | 正用 | 誤用 | 出現頻度 | 正用率   | 出現率  |
|--------|----|----|------|-------|------|
| 毎日     | 17 | 0  | 17   | 100   | 7.39 |
| よく     | 16 | 0  | 16   | 100   | 6.96 |
| いつも    | 9  | 0  | 9    | 100   | 3.91 |
| たまに    | 8  | 0  | 8    | 100   | 3.48 |
| また     | 7  | 0  | 7    | 100   | 3.04 |
| ときどき   | 5  | 1  | 6    | 83.33 | 2.61 |
| もういっぺん | 3  | 0  | 3    | 100   | 1.30 |
| 週一回    | 2  | 0  | 2    | 100   | 0.87 |



続表4-3

|         |   |   |   |     |      |
|---------|---|---|---|-----|------|
| 月にいっぺん  | 2 | 0 | 2 | 100 | 0.87 |
| いったん    | 2 | 0 | 2 | 100 | 0.87 |
| 一度      | 2 | 0 | 2 | 100 | 0.87 |
| 一回      | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |
| 年に1回    | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |
| 何回も     | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |
| 二度      | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |
| しばしば    | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |
| しょっちゅう  | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |
| たまたま    | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |
| めったに…ない | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |
| 二度と     | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |
| 年々      | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |
| 毎回      | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |
| 毎週      | 1 | 0 | 1 | 100 | 0.43 |

表4-3に示したように、上級学習者が産出した頻度の副詞には、出現率が高いものから低いものへ並べると、次のとおりである。①「毎日」「よく」「いつも」「ために」「また」「ときどき」「もういっぺん」→②「週一回」「月にいっぺん」「いったん」「一度」→③「一回」「年に1回」「何回も」「二度」「しばしば」「しょっちゅう」「たまたま」「めったに…ない」「二度と」「年々」「毎回」「毎週」である。

表4-4 超級学習者における頻度の副詞の使用

| 頻度の副詞  | 正用 | 誤用 | 出現頻度 | 正用率 | 出現率  |
|--------|----|----|------|-----|------|
| よく     | 3  | 0  | 3    | 100 | 1.30 |
| 毎日     | 3  | 0  | 3    | 100 | 1.30 |
| いつも    | 2  | 0  | 2    | 100 | 0.87 |
| ときどき   | 2  | 0  | 2    | 100 | 0.87 |
| 一度     | 2  | 0  | 2    | 100 | 0.87 |
| 一回     | 2  | 0  | 2    | 100 | 0.87 |
| 何度も    | 2  | 0  | 2    | 100 | 0.87 |
| 二度     | 2  | 0  | 2    | 100 | 0.87 |
| 毎晩     | 2  | 0  | 2    | 100 | 0.87 |
| 毎年     | 1  | 0  | 1    | 100 | 0.43 |
| しょっちゅう | 1  | 0  | 1    | 100 | 0.43 |
| たまたま   | 1  | 0  | 1    | 100 | 0.43 |
| たまに    | 1  | 0  | 1    | 100 | 0.43 |
| 時には    | 1  | 0  | 1    | 100 | 0.43 |
| ときどき   | 2  | 0  | 2    | 100 | 0.87 |

表4-4に示したように、超級学習者が産出した頻度の副詞には、出現率が高いものから低いものへ並べると、次のとおりである。①「よく」「毎日」→②「いつも」「ときどき」「一度」「一回」「何度も」「二度」「毎晩」→③「毎年」「しょっちゅう」「たまたま」「ために」「時には」である。

## 5.2 習熟度別から見た頻度の副詞の使用数

KYコーパスで使用された頻度の副詞については、230例を分析対象とした。使用傾向は表5に示す。レベル別に使用数を挙げたが、初級と超級はそれぞれ5名、中級と上級がそれぞれ10名と、対象者の人数が異なるため、レベルごとの正用数、誤用数、全使用頻度、一人当たりの平均使用数、一人当たりの副詞の平均使用種類を挙げた。

表5 習熟度別から見た頻度の副詞の使用数

| レベル | 正用  | 誤用 | 使用回数 | 一人当たりの使用数 | 一人当たりの使用種類 |
|-----|-----|----|------|-----------|------------|
| 初級  | 7   | 0  | 7    | 1.4       | 1          |
| 中級  | 107 | 5  | 112  | 11.2      | 1          |
| 上級  | 85  | 1  | 86   | 8.6       | 2.3        |
| 超級  | 25  | 0  | 25   | 5         | 2.8        |

全体の使用数を見ると、初級レベルでの使用は、非常に少ない。その使用数は7例しかなく、一人当たりの頻度の副詞の平均使用種類は1種類しかない。

中級レベルの学習者は、使用している頻度の副詞の全使用数は112例であり、一人当たりの使用数は11.2例である。しかし、一人当たりの頻度の副詞の平均使用種類は初級レベルの学習者と同様で、1種類しか使用されていない。

上級レベルの学習者は、使用している頻度の副詞の全使用数は86例であり、一人当たりの使用数は8.6例である。一人当たりの頻度の副詞の平均使用種類は2.3種類ある。

超級レベルの学習者は、使用している頻度の副詞の全使用数は25例であり、一人当たりの使用数は5例である。一人当たりの頻度の副詞の平均使用種類は2.8種類ある。

このように、学習者の日本語のレベルが上がるに従い、一人当たり使用される頻度の副詞の使用頻度および種類が次第に増加していると言えよう。

### 5.3 各学習段階で使用されている異なる頻度の副詞

学習者の頻度の副詞の習得過程を明らかにするため、日本語学習者は、各学習段階においてどのような異なる頻度の副詞を使用しているのか観察してみる。以下、初級、中級、上級、超級学習者は、それぞれどのような異なる頻度の副詞を使用しているのかを表6に示す。

表6 各学習段階で使用されている異なる頻度の副詞

| グループ<br>習熟度             | I                   | II                | III   | IV         |
|-------------------------|---------------------|-------------------|---|------------|
| 初級<br>(5) <sup>2)</sup> | いつも、ときどき、もう一度、毎日、二度 |                   |   |            |
| 中級<br>(10)              | いつも、ときどき、もう一度、毎日    | また、よく、一度、毎朝、毎年、一回 |   |            |
| 上級<br>(23)              | いつも、ときどき、毎日、二度      | また、よく、一度、一回       | 年に1回、週一回、何回も、月にいっぺん、もういっぺん、いったん、しばしば、しょっちゅう、たまたま、たまに、めったに…ない、二度と、年々、毎回、毎週 |            |
| 超級<br>(14)              | いつも、ときどき、毎日、二度      | よく、一度、一回、毎年       | しょっちゅう、たまたま、たまに   | 何度も、毎晩、時には |

表6が示すように、まず、初級学習者は、Iグループに属す「いつも」「ときどき」「もう一度」「毎日」「二度」という習得難易度が低い頻度の副詞を使用している。次に、中級学習者は、初級学習者が使用しているもの(Iグループに属す→「いつも」「ときどき」「もう一度」「毎日」)を使用しており、初級学習者が使用していないもの(「また」「よく」「一度」「毎朝」「毎年」「一回」→IIグループに属す)も使用している。さらに、上級学習者は、初級学習者が使用しているもの(「いつも」「ときどき」「毎日」「二度」→Iグループに属す)も使用しており、中級学習者が使用しているもの(「また」「よく」「一度」「一回」→IIグループに属す)も使用している。また、初・中級学習者が使用していないもの(「年に1

回」「週一回」「何回も」「月にいっぺん」「もういっぺん」「いったん」「しばしば」「しょっちゅう」「たまたま」「たまに」「めったに…ない」「二度と」「年々」「毎回」「毎週」→Ⅲグループに属す)を使用している。最後に、超級学習者は、初級学習者が使用しているもの(「いつも」「ときどき」「毎日」「二度」→Ⅰグループに属す)も使用しており、中級学習者が使用しているもの(「よく」「一度」「一回」「毎年」→Ⅱグループに属す)も使用している。また、超級学習者は、上級学習者が使用しているもの(「いつも」「ときどき」「毎日」「二度」→Ⅲグループに属す)も使用している。しかし、初・中・上級学習者が使用していないもの(「何度も」「毎晩」「時には」→Ⅳグループに属す)という頻度の副詞も使用している。

このように、学習者の日本語レベルがあがるとともに、使用されている頻度の副詞の種類も増えていくことが分かる。

#### 5.4 異なる頻度の副詞と習得難易度の相関関係

前節では、初級、中級、上級、超級学習者は、それぞれどのような異なる頻度の副詞を使用しているのかを明らかにした。以下に各学習段階で使用されている異なる頻度の副詞は4.3で究明した頻度の副詞の習得難易度の各階層に属している頻度の副詞と比較し、両者の相関関係を検討してみる。その結果を表7に示す。

表7 異なる頻度の副詞と習得難易度の相関関係

| 階層 | 難易度  | 頻度の副詞   |
|----|------|---|
| 1  | 最も低い | 毎日(初) <sup>3)</sup> 、よく(中) <sup>4)</sup> 、いつも(初)、ときどき(初)                |
| 2  | やや低い | また(中)、たまに(上) <sup>5)</sup> 、一回(中)、一度(中)、二度(初)、毎年(中)、もう一度(中)、もういっぺん(上)   |
| 3  | やや高い | たまたま(上)、しょっちゅう(上)、何度も(超) <sup>6)</sup> 、～月にいっぺん(上)、毎晩(超)                |
| 4  | 最も高い | 毎朝(中)、毎週(上)、毎回(上)、年々(上)、二度と(上)、めったに…ない(上)、しばしば(上)、何回も(上)、時には(超)、年に1回(上) |

表7が示すように、まず、難易度が最も低い第1階層に属されている頻度の副詞には、「毎日」「いつも」「ときどき」は初級段階で、「よく」は中級段階で表れてくる。次に、難易度がやや低い第2階層に属されている頻度の副詞には、「二度」は初級段階で、「また」「一回」「一度」「毎年」「もう一度」は中級段階で、「たまに」「もういっぺん」は上級段階で表れてくる。このように習得難易度が低いものは日本語レベルが低い初・中級段階で使用されていると言えよう。さらに、難易度がやや高い第3階層に属されている頻度の副詞には、「たまたま」「しょっちゅう」「何度も」「～月にいっぺん」は上級段階で、「毎晩」は上級段階で表れてくる。最後に、難易度が最も高い第4階層に属されている頻度の副詞には、「毎朝」は中級段階で、「毎週」「毎回」「年々」「二度と」「めったに…ない」「しばしば」「何回も」は上級段階で、「時には」は超級段階で表れてくる。このように、習得難易度が高いものは日本語レベルが高い上・超級段階で使用されていると言えよう。

以上のように、学習者の日本語レベルがあがるとともに、習得難易度が低いものから高いものへ使用していくことが分かる。

## 6. 終わりに

本稿では、学習者が産出した会話文における頻度の副詞の統計と分析を行い、学習者全体に関する頻度の副詞の習得難易度について検討した後、学習者の習熟度別から頻度の副詞の使用実態を分析し、学習者の頻度の副詞の習得実態を明らかにした。以下では、本稿において明らかになったことをまとめる。

- 1) 頻度の副詞的修飾成分の学習難易度を学習しやすい順で並べると、次のとおりである。①「毎日」「よく」「いつも」「ときどき」→②「また」「たまに」「一回」「一度」「二度」「毎年」「もう一度」「もういっぺん」→③「たまたま」「しょっちゅう」「何ども」「月にいっぺん」→④「毎朝」「毎週」「毎回」「年々」「二度と」「めったに…ない」「しばしば」「何回も」「時には」「年に1回」
- 2) 学習者の日本語のレベルが上がるとともに、学習者が使用している頻度の副詞の使用頻度および種類が次第に増加している。
- 3) 学習者の日本語レベルがあがるとともに、習得難易度が低い頻度の副詞か

ら高い頻度の副詞へ使用していく。

## 謝辞

本稿では、タグ付きKYコーパス(<http://jhlee.sakura.ne.jp/kyc/>)を利用した。コーパスの作成に携わられた多くの方々に感謝する。

## 注

- 1) KYコーパスと呼ばれる日本語学習者が産出した話しことばの資料である。
- 2) この数字は学習者が使用している頻度の副詞の種類を表す。中・上・超級の学習者も同様である。
- 3) 「初」は初級日本語学習者を示す。
- 4) 「中」は中級日本語学習者を示す。
- 5) 「上」は上級日本語学習者を示す。
- 6) 「超」は超級日本語学習者を示す。

## 参考文献

- 仁田義雄(2002)『新日本語文法選書 3・副詞的表現の諸相』, 東京:くろしお出版.
- 林春(2014)「頻度副詞修饰性成分的学习难易度」『北研学刊』第 10 号, pp.65-72, 広島大学北京研究センター.
- 林春(2019)「日本語教科書における頻度の副詞的修飾成分の使用実態—学習難易度との比較による考察—」『帝京大学宇都宮キャンパス研究年報人文編』第 25 号, pp.189-200, 帝京大学宇都宮キャンパス総合基礎科目.